



2026 年 9 月 11 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 石 井 表 記
 代表者名 代表取締役 山 本 晋 宏
 (コード：6336 東証スタンダード)
 問合せ先 常務取締役 松 井 忠 則
 管理本部長
 (TEL 084-960-1247)

**2027 年 1 月期第 2 四半期（中間期）業績予想値と実績値との差異
 及び通期業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ**

当社は、2027 年 1 月期第 2 四半期（中間期）（2026 年 2 月 1 日～2026 年 7 月 31 日）におきまして、2026 年 3 月 13 日に公表いたしました 2027 年 1 月期第 2 四半期（中間期）の業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2027 年 1 月期通期（2026 年 2 月 1 日～2027 年 1 月 31 日）の業績予想ならびに期末配当予想につきましても、下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2027 年 1 月期第 2 四半期（中間期）業績予想値と実績値の差異（2026 年 2 月 1 日～2026 年 7 月 31 日）

(1) 連結

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株 当 たり 中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 7,758	百万円 407	百万円 410	百万円 377	円 銭 47.24
実 績 値 (B)	8,092	580	603	450	56.42
増 減 額 (B－A)	334	173	193	73	—
増 減 率 (%)	4.3	42.6	47.1	19.4	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2026 年 1 月期第 2 四半期)	7,472	464	521	460	56.88

(2) 個別

	売 上 高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株 当 たり 中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 3,307	百万円 29	百万円 360	百万円 320	円 銭 40.17
実 績 値 (B)	3,511	301	704	561	70.35
増 減 額 (B－A)	203	271	344	241	—
増 減 率 (%)	6.1	906.1	95.5	75.1	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2026 年 1 月期第 2 四半期)	3,334	143	358	286	35.33

(3) 差異の理由

個別につきましては、プリント基板分野においてA I 関連向けパッケージ基板の需要増加に伴い生産設備、生産消耗品の販売が増加したこと、液晶関連分野においても、生産消耗品の販売が増加したことなどから売上高が当初想定を上回りました。売上高の増加に加え、老朽化設備の修繕実施時期を下半期に変更したことなどから、販売費及び一般管理費の支出も当初想定を下回り、営業利益以下の各段階利益が前回予想を上回りました。

連結につきましては、JPN, INC. において予定していた新規量産品が受注に至らなかったことや、材料価格の上昇などの影響により営業損失を計上し、想定を下回る結果となりました。一方で個別の業績が想定を上回ったこと、その他の連結子会社においても概ね当初想定に近い業績となったことから、グループ全体では前回予想を上回りました。

2. 2027 年 1 月期通期業績予想 (2026 年 2 月 1 日～2027 年 1 月 31 日)

(1) 連結

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 16,666	百万円 1,155	百万円 1,206	百万円 945	円 銭 118.41
今 回 発 表 予 想 (B)	18,101	1,443	1,491	1,069	133.92
増 減 額 (B－A)	1,434	288	285	123	—
増 減 率 (%)	8.6	24.9	23.6	13.1	—
(ご参考) 前期実績 (2026 年 1 月期)	15,651	1,140	1,184	890	110.62

(2) 個別

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 7,210	百万円 301	百万円 644	百万円 490	円 銭 61.37
今 回 発 表 予 想 (B)	8,388	766	1,163	852	106.68
増 減 額 (B－A)	1,178	464	518	361	—
増 減 率 (%)	16.3	154.0	80.4	73.8	—
(ご参考) 前期実績 (2026 年 1 月期)	7,033	462	686	482	60.00

(3) 差異の理由

個別につきましては、プリント基板分野においては下半期もA I 関連向けパッケージ基板の需要増加は継続すると考えております。同分野におけるパッケージ基板の需要拡大に伴い増加している受注残高が売上計上されてくることを主要因として、全社ベースでの売上高は当初予想を上回る見込みであります。また、売上高増加に伴い、営業利益以下の各段階利益も前回予想を上回る見込みであります。

連結につきましては、JPN, INC. においては当初想定していた新規量産品の受注獲得時期が想定より遅れること、材料価格も想定以上に上昇していることなどから、通期ベースでも営業損失を計上し連結の業績を下押しする要因となる見込みです。それでも個別の業績が当初想定を上回ること、その他の連結子会社においても概ね当初想定に近い業績となる見込みであることなどから、グループ全体では前回予想を上回る見込みとなりました。

3. 2027 年 1 月期配当予想

(1) 修正の内容

基準日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2026 年 3 月 13 日公表)	0 円 00 銭	36 円 00 銭	36 円 00 銭
今回修正予想	0 円 00 銭	41 円 00 銭	41 円 00 銭
当期実績	—	—	—
前期実績 (2026 年 1 月期)	0 円 00 銭	28 円 00 銭	28 円 00 銭

(2) 修正の理由

当社は、安定経営の根幹を成す株主様からの支援に報いるため、株主様への利益配分を安定かつ継続的に実施することを重要な経営課題の一つとして考えており、事業年度ごとに利益水準や将来の事業展開、配当性向、財政状態などを総合的に判断して、適切な利益配分を行うこととしております。具体的な指標としては、連結配当性向 30%以上を目安として安定的な配当を継続して実施していく方針であります。

当該基本方針を踏まえ、今回の通期連結業績予想の修正やグループの財政状態などを総合的に勘案した結果、期末配当予想を 1 株当たり 36 円から 5 円増配し 41 円に修正することといたしました。

(注) 上記の業績予想及び配当予想は、本資料の作成日現在において当社が入手している情報に基づき合理的であると判断する一定の前提により作成したものであり、実際の業績及び配当は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上